

インテリジェントホーム・ラボ

- Intelligent Home LAB

開設: 2015年4月1日
代表者: 小林博人(政策・メディア研究科教授、環境情報学部教授)
関連Web Site: <http://www.kri.sfc.keio.ac.jp/japanese/laboratory/ihlab.html>
連絡先: 小林博人研究室 hiroto@sfc.keio.ac.jp

● 構成メンバー

小林 博人	政策・メディア研究科教授、環境情報学部教授
金子 郁容	政策・メディア研究科教授、環境情報学部教授
玉村 雅敏	総合政策学部教授
笹木 隆之	政策・メディア研究科後期博士課程

● 目的

IoT(Internet of Everything)サービスの実用化が進む現在において、先進的な「テクノロジー」を手にした住民のライフスタイルや、インテリジェントホームの動向を研究することは、喫緊の課題となっている。本ラボでは、国内外のインテリジェントホーム関連の最先端の技術やナレッジを蓄積し、都市生活者の生活価値観及び居住空間における行動を分析する。そして、インテリジェントホームの成長のカタリスト(触媒)となるファクターを探求し、家の中の目的やニーズに合わせた新しいデバイスやメディア、サービス開発を産学連携体制で進める。

● 研究活動計画の概要

- ・ 国内外のインテリジェントホーム関連の最先端の技術やナレッジの収集と情報提供。
 - ・ 都市生活者の生活価値観及び居住空間における行動に関する調査、分析。
 - ・ インテリジェントホームに関するデバイスやメディア、サービス開発の支援。
-

[2015年12月現在]